



八 剣 山 通 信

第18号

八 剣 山 発 見 隊
2003年10月6日発行

10月5日(日)

「**第6回 収穫交歓会 in 札幌**」を開催しました。

【行事の概要】

「天高く 馬肥ゆる秋」。

自然豊かな農業地域である砥山地区。八剣山のふもとで、澄んだ空気を通して降り注ぐ太陽の光と豊平川の豊かな水、そして大地の恵みをたっぷりと受けて育った果物や野菜などの農作物。今年も、収穫の秋を迎えました。

今年は天候があまり良くなかったため、農作物の出来ばえを心配しましたが、例年のとおり、いろいろな果物や野菜が育ち、収穫されてきました。

今回は、北海道中小企業同友会の主催により、札幌市内ではじめての収穫交歓会が、砥山地区の八剣山果樹園をメイン会場として開催されることとなりました。地元である砥山地区の農家だけではなく、札幌市のとなり町である当別町及び長沼町の農家の皆さんが、手塩にかけて育てたジャガイモやカボチャなど、取れたてのおいしい野菜を運び込んで直売します。

また、砥山地区のおいしい果物や野菜を収穫していただくため、4カ所の農家に「収穫体験会場」を設けて、収穫交歓会に来られた皆様にリンゴ、ブドウ、ナシ、大根、トウモロコシを収穫していただきます。

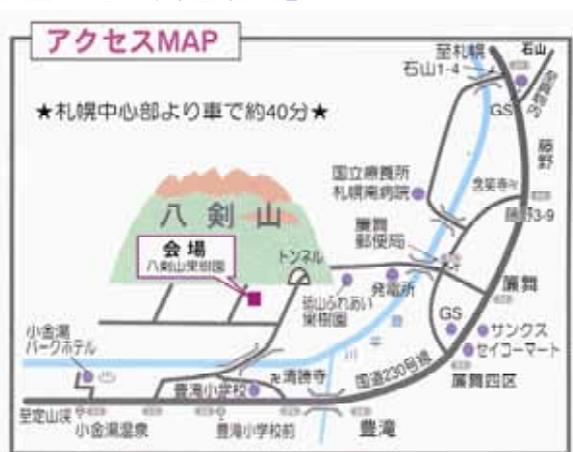
八剣山果樹園のステージでは、1960～70年代の名曲を演奏する「懐かしコンサート」が開催されるほか、豪華な賞品の当たる「お楽しみ抽選会」や、ワイルドムスタングスさんにより、子供から大人まで安全に馬に乗ることができる「乗馬体験」が行われます。

たっぷりと楽しんだ後は一日の疲れを、小金湯温泉や定山溪温泉の湯に浸かって、洗い流してはいかがでしょうか。

今回は、同時開催として「さっぽろ南区産のフルーツを使った菓子コンペ」が、川沿の「北海道製菓専門学校」で開催されます。最優秀の作品は市内のケーキ屋さんで販売されることになっていますので、どうかご期待下さい。

- ・主 催 : 北海道中小企業同友会
- ・後 援 : 北海道、札幌市、同友会 新聞販売研究会
- ・協 力 : 八剣山発見隊

【今回の行事実施場所】



【行事の感想】

晴れわたった秋空の下、収穫交流会のメイン会場となった八剣山果樹園では、朝早くから多くのスタッフがテントの設営やら農作物を使って作ったスープやカボチャ団子、八剣山の果物で作ったパンやケーキ、トウモロコシ焼きなどを販売する準備に追われていました。

八剣山発見隊も、焼き鳥、手羽先、ホタテ焼きを販売、宙工房の陶器、八剣山園芸の高山植物も販売しました。

来客も11時頃から増え始め、12時頃には会場はかなりの混雑が生じ、販売している食品や農産物を買うために行列ができるテントも見受けられました。

今回は、環境問題に取り組む活動としてゴミを少しでも減らすため、札幌市から食器洗浄車を借りて対応した結果、かなりゴミの量が減ったのではないかと思います。来場者の皆さんにも、使用した食器を決められた場所まで運んでいただくなど、大変協力していただきました。

会場の周辺では引き馬に乗って楽しんでいる家族も見受けられ、多くの方が楽しい一日を過ごしていました。

午後1時過ぎから30分ほど雨が降り、会場のテントやバーベキューハウスに非難しましたが、雨上がりでもかなりの人がバーベキューや抽選会を楽しんでいました。

今回の収穫交歓会で気の付いた点は、農家の皆さんが、もう少し積極的に、自分の作った自慢の農作物をアピールすることが必要であったように思えました。

なお、今回の収穫交歓会で八剣山周辺の地域を訪れた人は、3000人近くに達したのではないかと思います。



【会場を訪れた札幌市長】

【今後の行事予定】

- ・11月8日 越冬野菜の貯蔵体験

発行：八剣山発見隊事務局（八剣山果樹園）
061-2275 札幌市南区砥山126番地
Tel 011-596-2280 FAX 011-596-2280
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

10月5日 第6回収穫交歓会 in 札幌



【農園の庭先での直売風景】



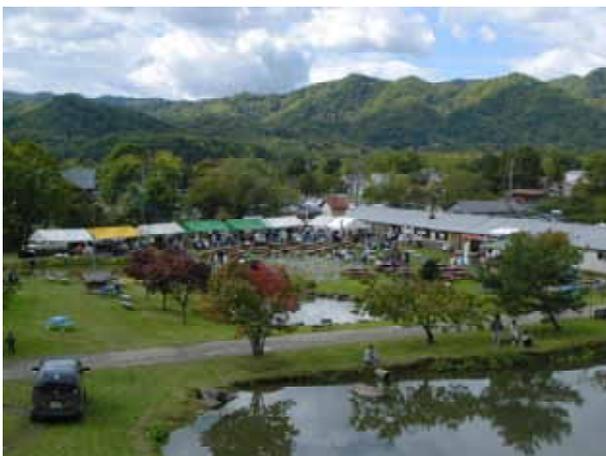
【ブドウの収穫】



【リンゴの収穫】



【食器洗浄車「アラエール号」】



【メイン会場全景】



【メイン会場のにぎわい】

